

# ライブレポート

## 2度目のライブは 司会も兼務

九月七日東京西永福のレストラン&バーDUOにて大和波路さんが司会を勤めた「結城コウ・プロデュース LIVE in DUO」が行われた、前回に引き続き、全てを仕切ったのはミュージシャンで今回のバンドでもある結城コウさん。今回はバンドを組んでのライブでメンバーの集合は正午、ライブ開始の8時間前から集まる気の入りのようである、それもそのはず、バンドのメンバーはほぼ初顔合わせでリハーサルの時間が必要だった。



レストラン&バーDUO

筆者が到着した頃はすでに大和波路さんのリハーサルが始まっていた。



リハーサル中の波路さん

結城さんからアドバイスを受けながら、何度も歌う彼女の目は真剣そのものだった。

### 次は司会のリハ

歌うリハーサルが終わると、筆者は少しだけ話すことが出来た。そのときに前回のライブレポートを印刷したものを見せた。彼女は「これをライブが終わった

たらお客さんに配ります。」とにこやかに微笑んだ。

そして今度は司会者としての仕事が続いてきた、ライブの段取りをチェックし、出演者の一人一人に質問をして、簡単なプロフィールを作成しメモを取っていた、司会者と言うのは前準備のほうが大切なんだと感心した。



進行表を真剣に書く波路さん

### 第一部の開幕

今回のライブは2部構成になっていて、波路さん司会の下、第一部ではギター

を抱えた男性がトップバッターを務め、その次に前回に引き続きボイスストリーナー、羽山さんのお弟子さんが出演、その方は女性でピアノの弾き語りを披露、非常に綺麗な声をしていて、オリジナル曲を15曲ほど持つ本格派。

この後前回同様に結城さんと羽山さんのセッションでフォークな時間になり、第一部の幕が閉じた。

### 第二部の開幕

トップバッターの悲劇とは・・・

第二部は午後9時から始まった。トップバッターはSAKIさん、実はこの日彼女には悲劇が襲いかかっていた・・・その悲劇とはドリンクのペットボトルをバックに入れたところ、あるはずのふたが無くバックから液体がたらたらと・・・バックの中には携帯が・・・気づいたときにはもう遅く、携帯は水没していた。空き時間中

は必死に電池パックをはずし中を拭いていたが、復活することなく・・・

### 出来立てほやほや

今回はオリジナルを二曲その中の「Cry For」は一週間前に詩を書き上げたばかりと言う出来立てほやほやであることも含め通常の状態ではいられない中、ステージに上がり一曲目の「Es-poir」を歌い始めた。



最初に登場のSAKIさん

二曲目では最後に歌う予定のAyaさんがコーラスとして参加し、ステージがさらに華やかになった。

裏面に続く・・・

・・・続き

二曲歌い終えたSAKIさんにライブ後、今日の出来を自己評価してもらうと、「出来はほとんどO点、いろいろなトラブルもあり、【Cry For】も出来て1週間では、時間が足りない過ぎて、もっと歌い込んでおきたかった。」と、全てにおいて納得のいかないうちになった様子でした。

### 司会者から歌手に

司会者としてSAKIさんと軽妙なトークをして締めるところで、波路さんはこう言い出した。「飛び入りと言っことではないのですが、私も1曲歌わせてください」と言いつつステージ

の袖からマイクの前に向かった。

曲は結城さんの作品の中でも名曲と言われる

【Summer Rain】しっとりとした大人のムード溢れるこの曲を、波路さんがムードたっぷりに歌いだした・・・。

声と姿に思わず・・・

前日も同じ曲を歌ったが、今回は遙かにいい雰囲気を出し、その歌声は爽やかなのに、色気があるため余計心に響いてきました。しかも、歌う姿が艶っぽくハッキリ言って「もっつ、どうにかなんねえ〜かな〜」と言っ邪念が脳を支配しつづつあった。



歌う美しい波路さん

ライブ後に話を聞いたところ「今回は初めて生バンドをバックに歌ったので気持ちよくて、癖になっちゃうかも・・・」と、その通りとても気持ちよく歌っていました。(歌う前に一杯引っかけているので余計気持ちよかったのかも(笑))

筆者は今回のライブから今後歌っていくのなら、今回のようなしっとりとした曲がピッタリ、ヒーリングソングと言われる曲や、ボサノバなどを歌ってほしいと感じ、もっと歌い込んで行けば、形になる可能性もあると感じた・・・。

歌い終わると司会者に戻り、しっかりと進行をしつつ、ちゃっかりボケるところはさすが！やはり波路さんのトーク面白いですね。結城さんが司会役を与えた理由が「トークを聞かせたい」と言っことで、まさに狙い通りの起用だったと言えるのでしよう。

### 締めは波路さんの妹分Ayaさん

最後に締めで登場は前回のライブでトップを勤めたAyaさん、その時は既存の曲を2歌ったが、今回はオリジナル曲を披露する！【Tryin'g Snow】と【Forever】。



Tryin'g Snowを歌うAyaさん

歌い終え司会の波路さんに「緊張しましたか？」と聞かれ「めっちゃめっちゃ緊張しました」と答えていた。

ライブ後本人に自己評価を聞いたところ「かなり良かった、前回のライブから一ヶ月、仕事練習一寝るの繰り返しをして、今回のライブに備えた成果は出た、この日までやってきたことを踏まえると、今回は

次回から甘い評価になることは無い。」と語った。どうやら次から本格的な勝負が始まりそうです。

二曲を歌い終えバンドのメンバー紹介をしてライブ終了、そのあと今回はおひねりライブであり、おひねりを受けるため「バケツ」をSAKIさんAyaさんが持って客席を廻った。それをお知らせする波路さんの一言にはメンバー苦笑、その一言とは・・・「今日のアーティストさん達はおひねりがないと、明日のご飯も危うい状態なので・・・」。

今回はWギター・ピアノ、ベース、パーカッション計五人の生バンドを組んで豪華なライブとなった、まだいろいろな問題を残しているようだが、大変楽しいライブを見るのが出来て有意義な1日となった。

今回は年末を予定と言っことで、その日が今から待ち遠しい。

(TA)

公認応援サイト

YAMATO Nami ji EXPLORING⇒ [http://f13.aacafe.ne.jp/~nami\\_ji/](http://f13.aacafe.ne.jp/~nami_ji/) (波路さんの日記は必見)

大和波路ファンサイト -LARGE WAVE-⇒ <http://www.m-h.com/largewave/> (色々な写真あり)